



浜小だより

12月号

NO. 10

茅ヶ崎市立浜須賀小学校 TEL 85-1184

令和3年12月1日 校長 松永 忠弘

「よみうりランドに行ってきました」 ～6年生の修学旅行代替行事～

11月29日(月)、修学旅行の代替行事として、6年生がよみうりランドに行ってきました。晴天に恵まれ小春日和の暖かな一日でした。

当日のよみうりランドはあまり混雑もなく、どのアトラクションもほとんど待たずに乗ることができました。「もう1回乗ろう!」「一緒に乗ろうよ!」とグループの友だちたちと話しなが楽しそうに園内を回る様子、絶叫系の乗り物に乗る友だちに「がんばれー!」と手を振る姿……。子どもたちのたくさんの笑顔を見ることができました。日光には行けなかったけれど、よみうりランドに来ることができて本当に良かったと思いました。

いろいろなことを我慢してきた2年間ですが、子どもたちなりに気がついたことや新しく発見したこともあったのではないかと思います。「友だちと話したり、笑い合ったりすることって当たり前のことだけどとっても楽しいことなんだ」ということもその一つです。6年生の子どもたちは、よみうりランドでかけがえない貴重な時間を過ごしました。



「じゃんけんおじ様へ」～地域の方とのつながり～

11月24日(水)、勤労感謝の日の次の日、毎日通学路で子どもたちの見守りをしてくださっている土屋さんが、「こんなものももらったんですよ。」と子どもたちから渡されたという手紙を見せてくださいました。それは、道徳で「勤労感謝の日」のことを学習した4年生が書いたものでした。

その手紙には、「(毎朝) 私たちにじゃんけんや楽しい話をしてくれてありがとうございます。」「いつも学校のルート、町をきれいにしてくれてありがとうございます。いつもやってくれるので町がとってもきれいです。」「みんながほしいと言っていたお米とかいちごとかをいっしょけんめい育ててくれてありがとうございます。」子どもたちの手紙にも書かれているように、土屋さんは、毎日、登下校を見守ってくださったり、自転車に乗りながら通学路のごみを捨ててくださったり、ご自宅の前でお米やいちごを育てて、育つ様子を見せてお話して下さったりしているそうです。

子どもたちは、地域の方との「つながり」の中で豊かな心を育てているのだとあらためて思いました。本当にありがとうございます。



「広がってるよ! はじっこ歩こう!」 ～交通安全の意識が育っています～

「朝、通勤の途中、浜須賀小学校の通学路を自転車で通ると、『広がってるよ! はじっこ歩こう!』という子どもたちの声が聞こえてきてとても気持ちがいいです。」というお褒めの言葉を地域の方からいただきました。事故に遭わないために最も大切なのは、自分で自分の身を守るという意識をはぐくむことです。今後も、子どもたちの交通安全に関する意識が高まるよう継続して指導してまいります。